

イスターカーテン

だんねーざ 枠周り

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組立や取付には、この説明書をお読みにになり、正しく美しく仕上げてください。
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

———目次———

□施工上の注意事項	P 1
□基本納まり	P 2～3
□梱包内容	P 4
□必要工具の確認	P 5
□取付手順	P 5
1 アンカーの取付	P 6
2 枠の組立	P 7～8
■ 片引き	P 7
■ 引分け	P 8
3 レールの連結	P 9～10
■ 直線の場合	P 9
■ 角度付の場合	P 10
■ 曲線の場合	P 10
4 アングルのねじ止め禁止	P 11
5 施工前の現場チェック	P 11
6 枠の取付精度	P 11
7 枠の建込	P 12

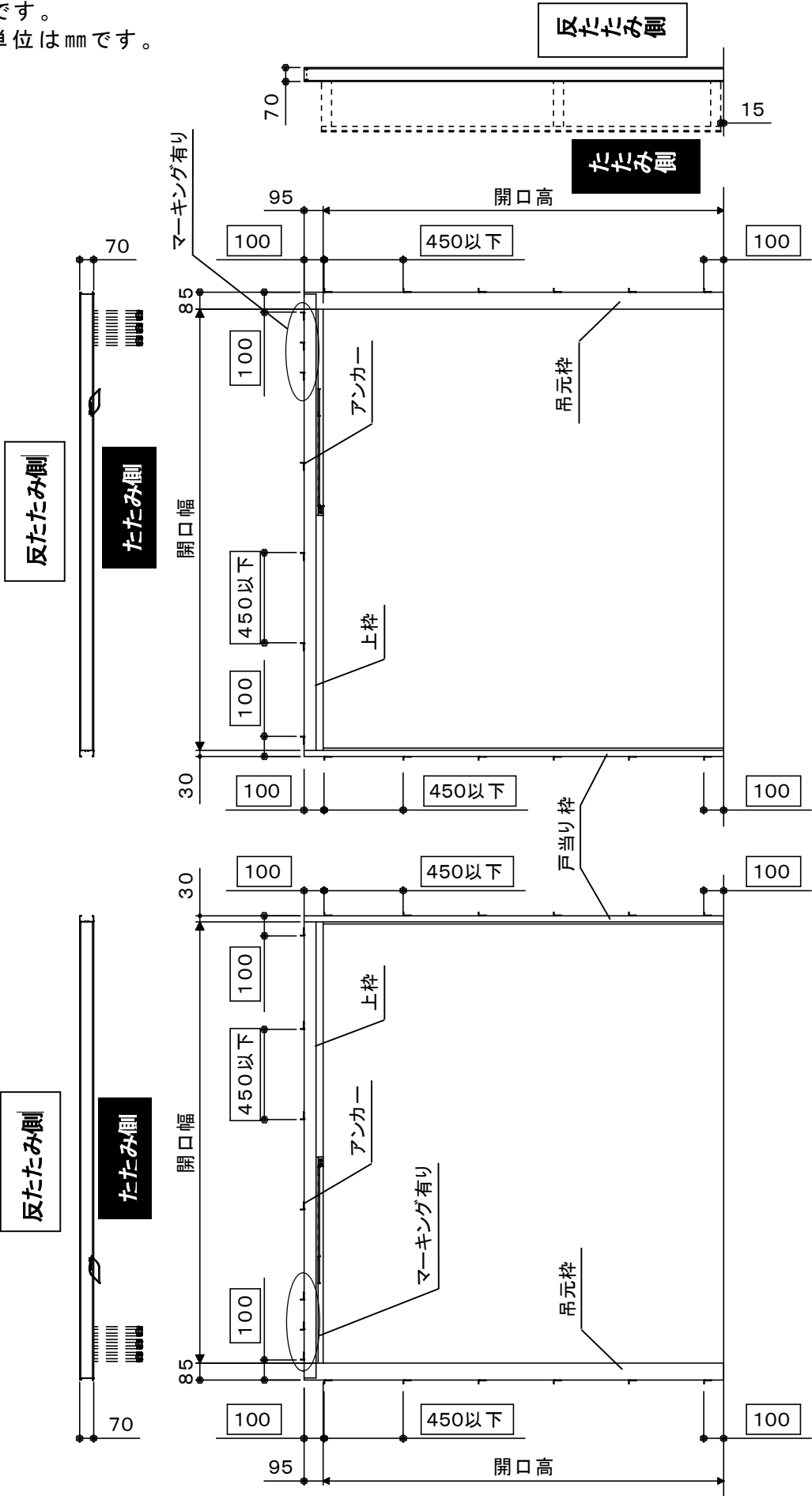
□施工上の注意事項

- ① 各部材の組立・取付は、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。
また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。
必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

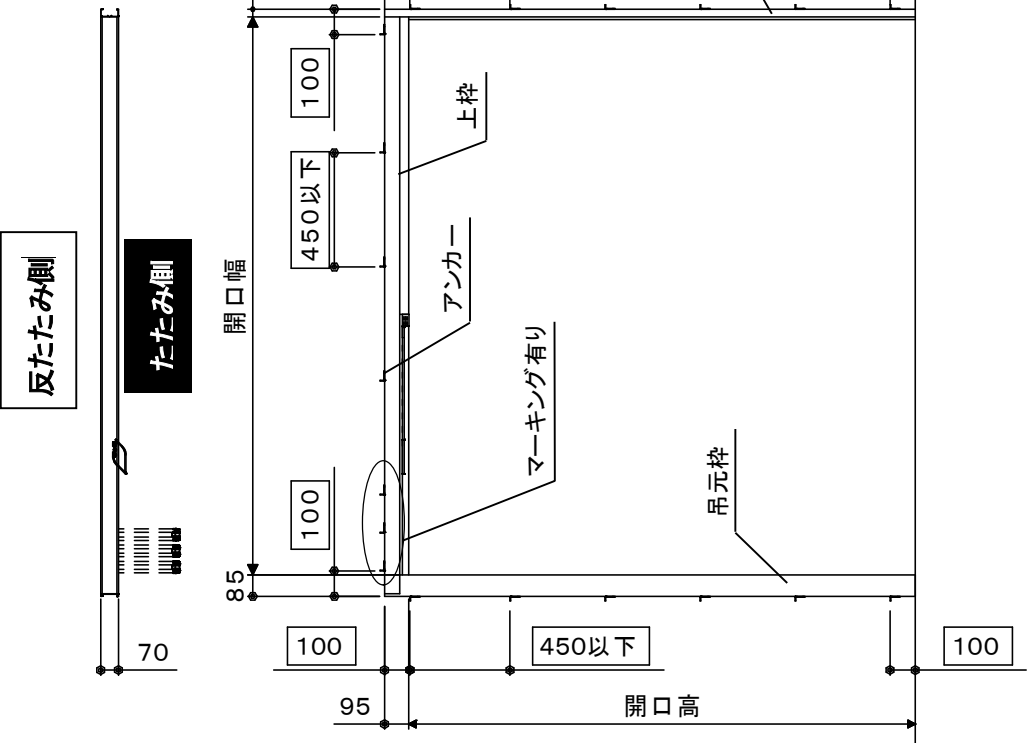
□基本納まり

・ □にて囲んである寸法は、アンカーの取付ピッチ寸法です。
※寸法単位はmmです。

[片引き:右勝手]



[片引き:左勝手]



※勝手定義

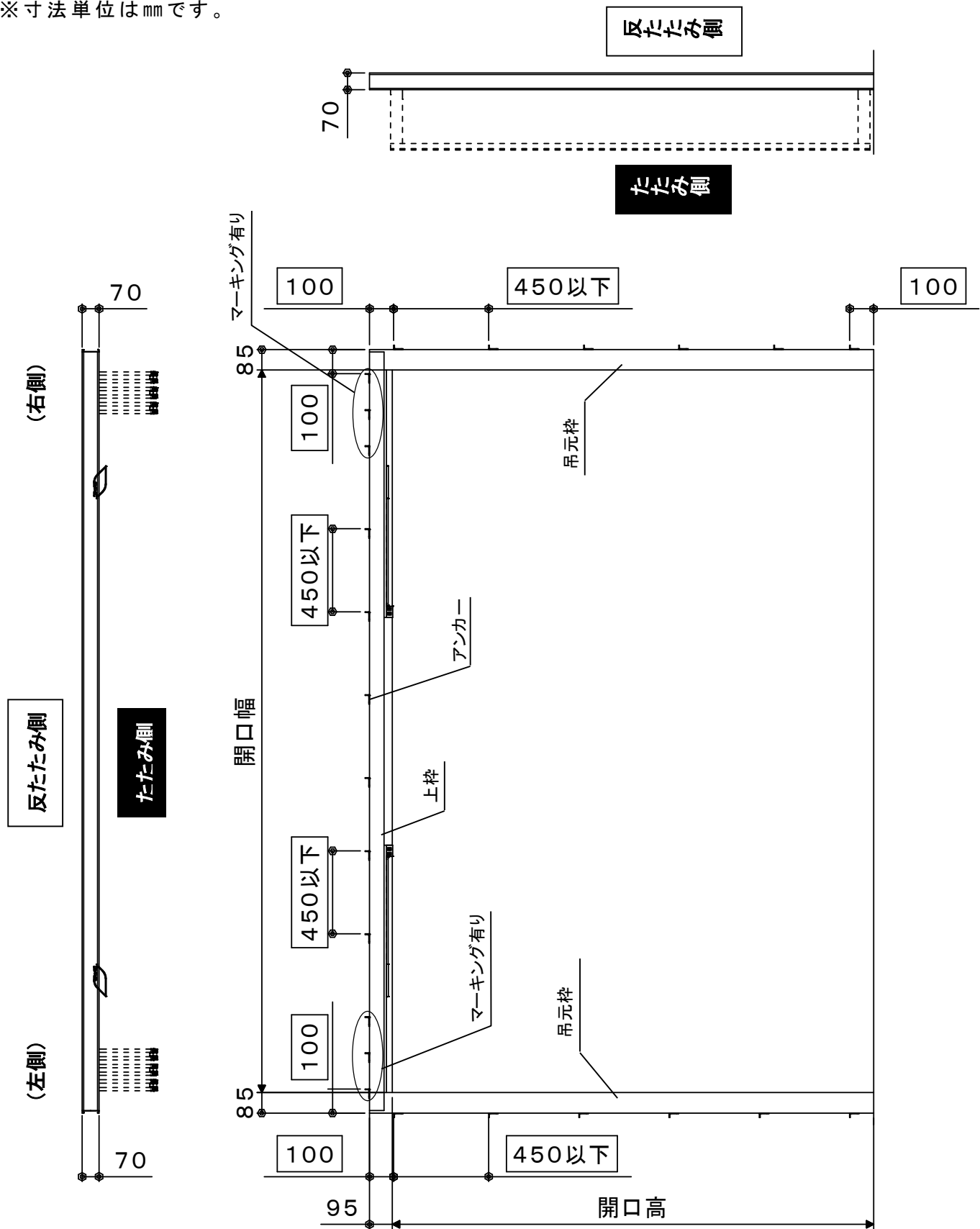
- ・右勝手は、たたみ側からみて右側に吊元枠がある場合。
- ・左勝手は、たたみ側からみて左側に吊元枠がある場合。

□基本納まり

[引分け]

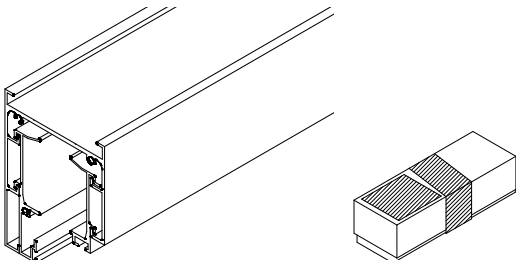
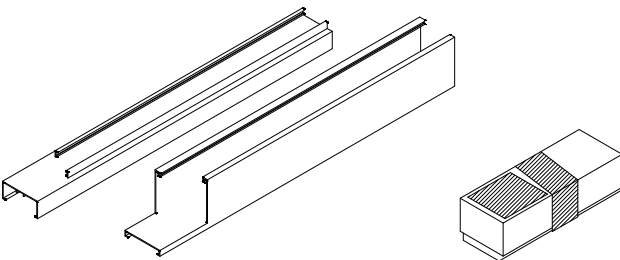
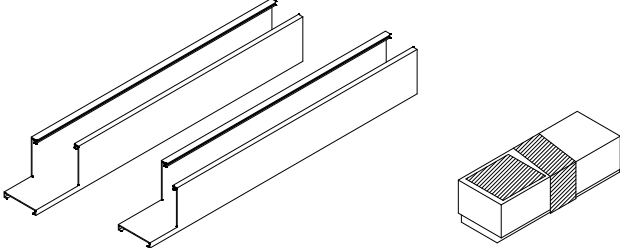
- ・ にて囲んである寸法は、アンカーの取付ピッチ寸法です。

※寸法単位はmmです。

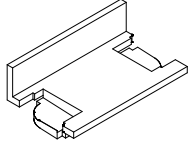
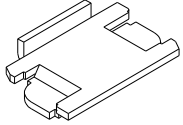
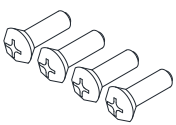


□ 梱包内容

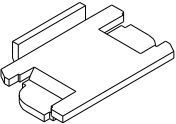
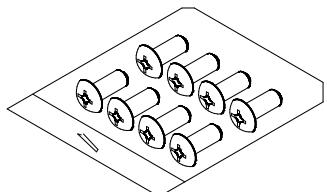
〔 枠 梱包内容 〕 ※開梱時に種類と有無の確認を行ってください。
また、上枠、縦枠は、別々に梱包してあります。

品名	形状	個数	備考
上枠		必要数	※附属部品箱同梱 ※千鳥連結の場合は、 上枠連結部品セットが 上枠内部に取付られて います。
縦枠		戸当り枠: 1本 吊元枠: 1本	片引きの場合 ※附属部品箱1箱同梱
		吊元枠: 2本	引分けの場合 ※附属部品箱1箱同梱

〔同梱部品(附属部品箱入り)〕

上枠用 附属部品箱	アンカー	 (標準)	又は  (シール用)	必要数	・個数は、附属部品箱に記載 ・アンカーは、 <u>どちらか一方のみ同梱</u>
	枠組立ネジ			必要数	・R枠の場合のみ同梱 皿小ねじ M4×6

〔同梱部品(附属部品箱入り)〕

縦枠用 附属部品箱	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
	枠組立ネジセット1		1袋	・枠(上部)組立て用ねじ タッピンねじ鍋 4×30:8本 〔 予備: 片引き 1本含む 引分け 2本含む 〕

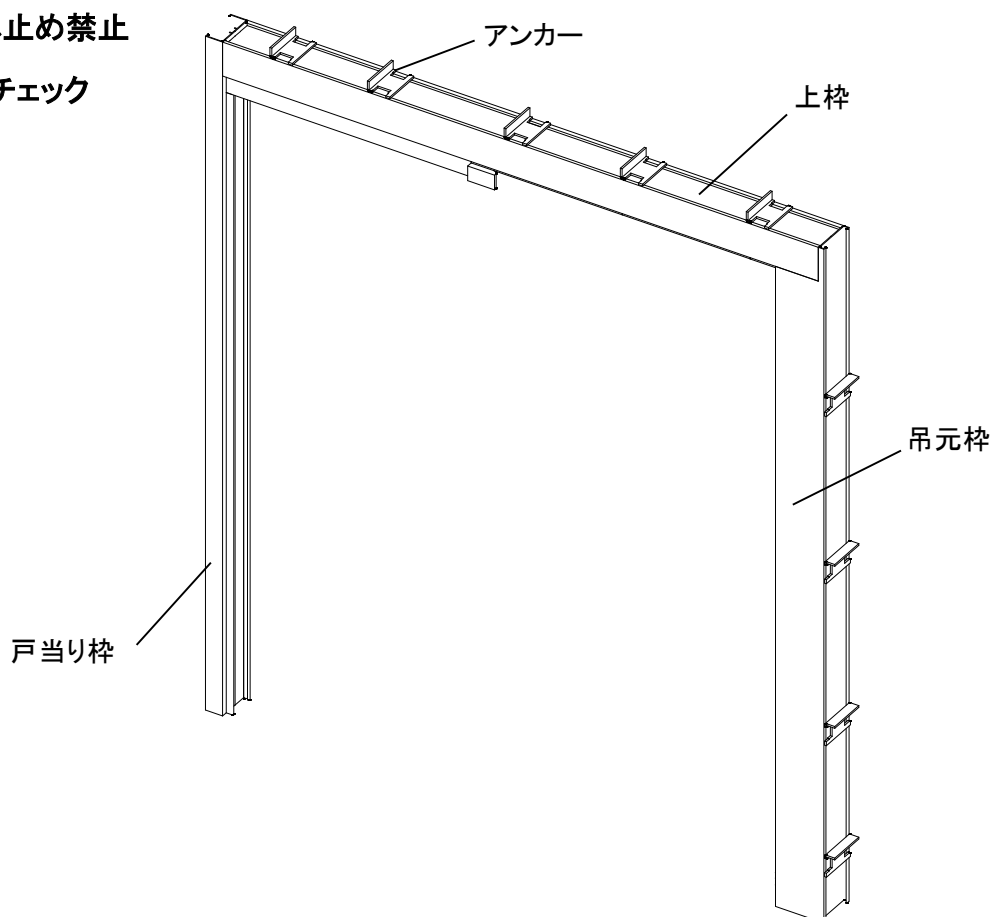
□必要工具の確認

(+) 手動ドライバー	延長コード(3芯アース、ブレーカー付き)
カッター	スケール
電動インパクト	水準器
プライヤー	脚立
ひも	足場板
溶接機	

□取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。
本図は、片引き・右勝手を示す。

- 1** アンカーの取付
- 2** 枠の組立(片引き・引分け)
- 3** レールの連結(直線・角度付・曲線の場合)
- 4** アングルのねじ止め禁止
- 5** 施工前の現場チェック
- 6** 枠の取付精度
- 7** 枠の建込



1 アンカーの取付

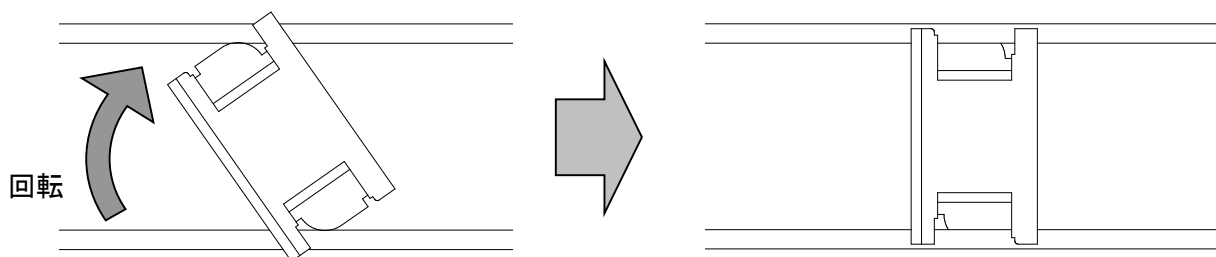
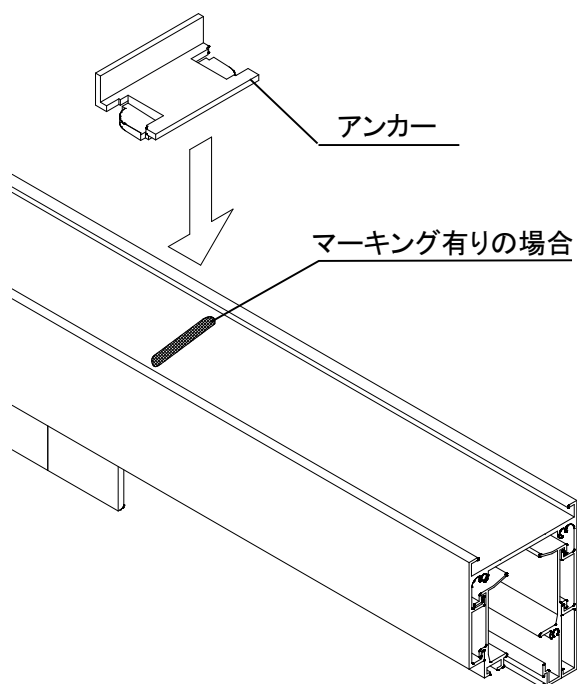
上枠・縦枠にアンカーを取付ます。

図は、上枠への取付を示します。縦枠への取付も上枠と同じ要領で取付ます。

アンカーの取付の際、マーキングしてある箇所はそのマーキングに合わせて取付てください。

それ以外のアンカーは、前項目の基本納まりの図を参考にしてください。(P2～3)

- ① アンカーを取付箇所に置き、プライヤーにて下図のように回転させて取付けます。



注意 → ガタツキがなく、確実に取付られていることを確認してください。

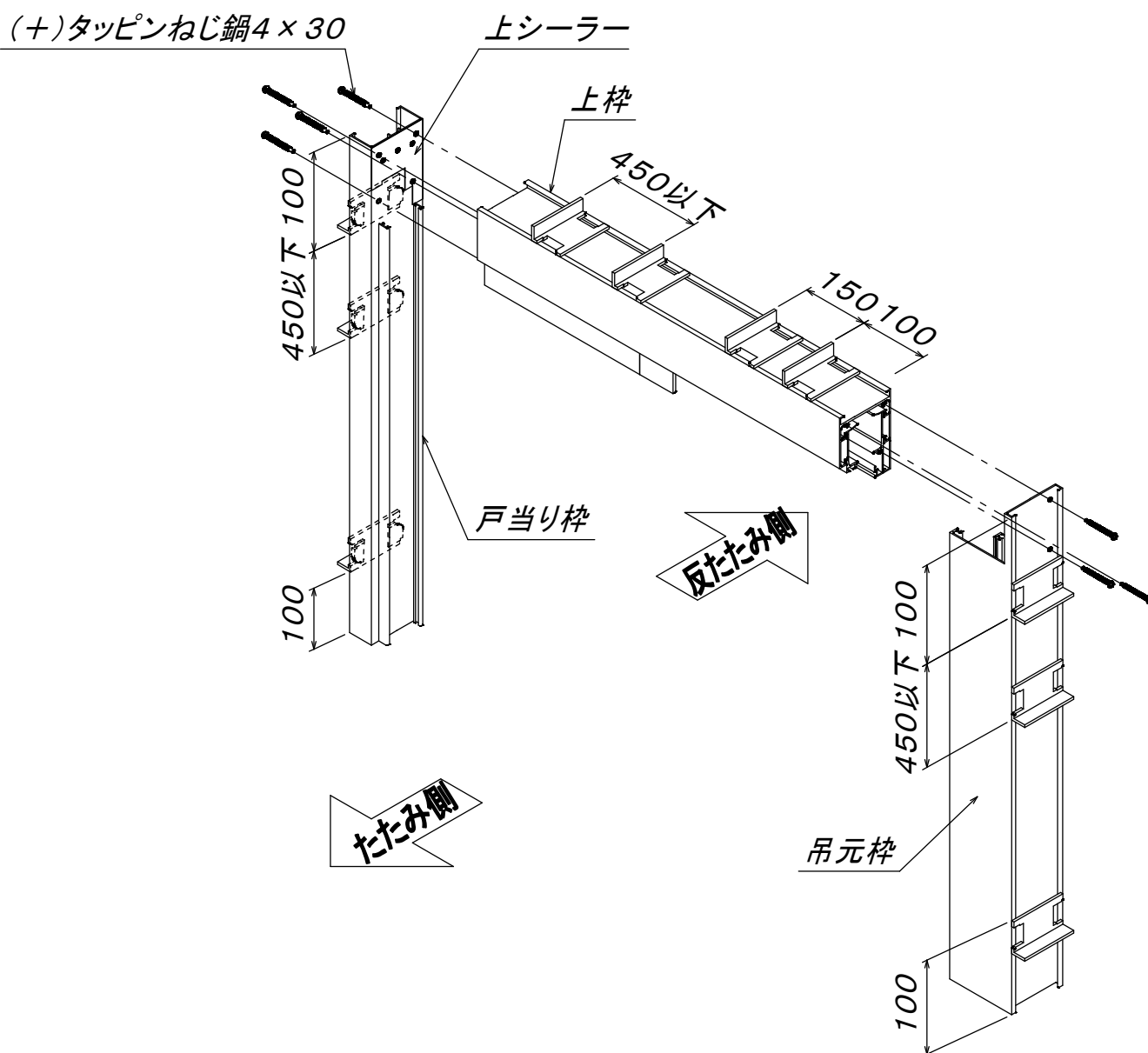
2 枠の組立

■片引き

本図は、片引き：右勝手を示す。

扉のたたみ側を確認し、枠の垂直・水平度に注意して、(+)タッピンねじ鍋 4×30 7本にて固定してください。

注意 上枠を接合する際に、シーラー面を傷つけないように
上枠を垂直に戸当り枠、吊元枠に押し当ててください。



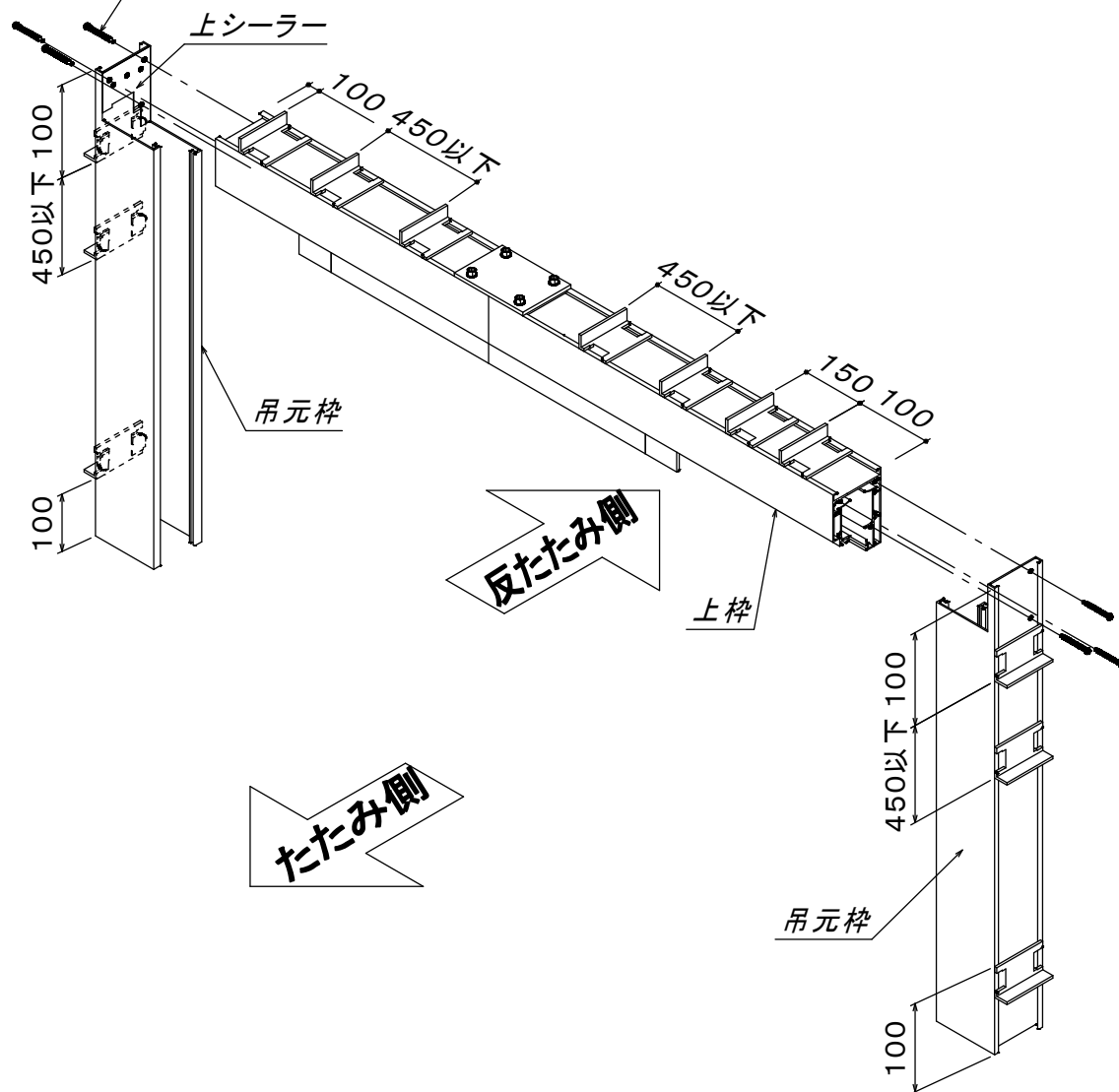
■引分け

本図は、引分けを示す。

扉のたたみ側を確認し、枠の垂直・水平度に注意して、(+)タッピンねじ 鍋 4 × 30 6本にて固定してください。

注意 上枠を接合する際に、シーラー面を傷つけないように上枠を垂直に吊元枠に押し当ててください。

(+)タッピンねじ 鍋 4 × 30



3 レールの連結

上枠を連結する場合は、梱包箱の表示ラベルに明記してある順番で連結してください。

株式会社TOKO	
DTS-NR-SI-LW	
上枠セット	1/3
同梱部品	
ガラス寸法	
株式会社TOKO	
イスターカーテン	

この部分の番号順に連結してください。
片引きの場合…吊元側より
引分けの場合…右側より
(基本納まり図 P2~3)

□ 直線の場合

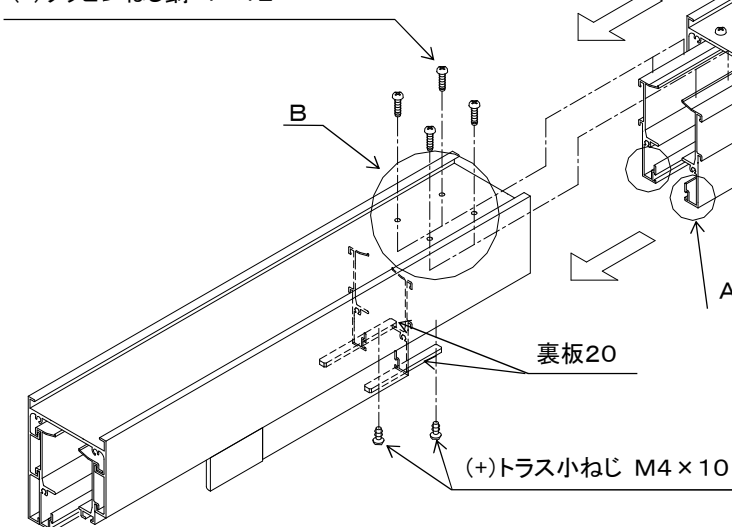
上 枠 連 結

- ① 上枠に取付てある裏板20から、(+)小ねじトラス M4×10 2本を外してください。
- ② ジョイントする上枠のA部に挿入し、先ほど外した(+)小ねじトラス M4×10 2本にて固定してください。
上枠上部のB部を(+)タッピンねじ鍋 4×12 4本にて固定してください。
- ③ 上枠連結材をC部より挿入し、ジョイント部までスライドさせて接合面にすき間が生じないことを確認した上で(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付) M5×8 4本で固定してください。

※ 連結用部品は上枠に同梱してあります。

注意 ジョイント部にすき間がないことを確認してください。

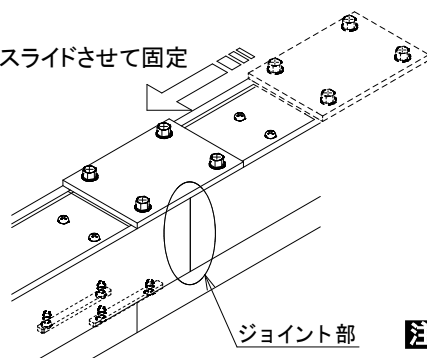
(+)タッピンねじ鍋 4×12



(+)六角ボルト
バネ座金・平座金付 M5×8

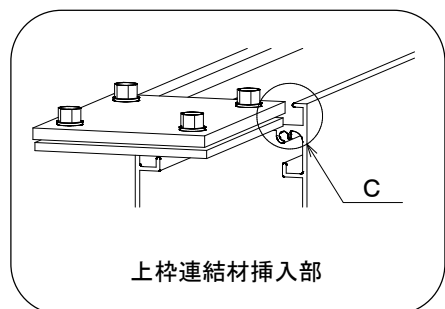
上枠連結材

スライドさせて固定



ジョイント部

注意 上枠連結材がジョイント部の中央付近になること。



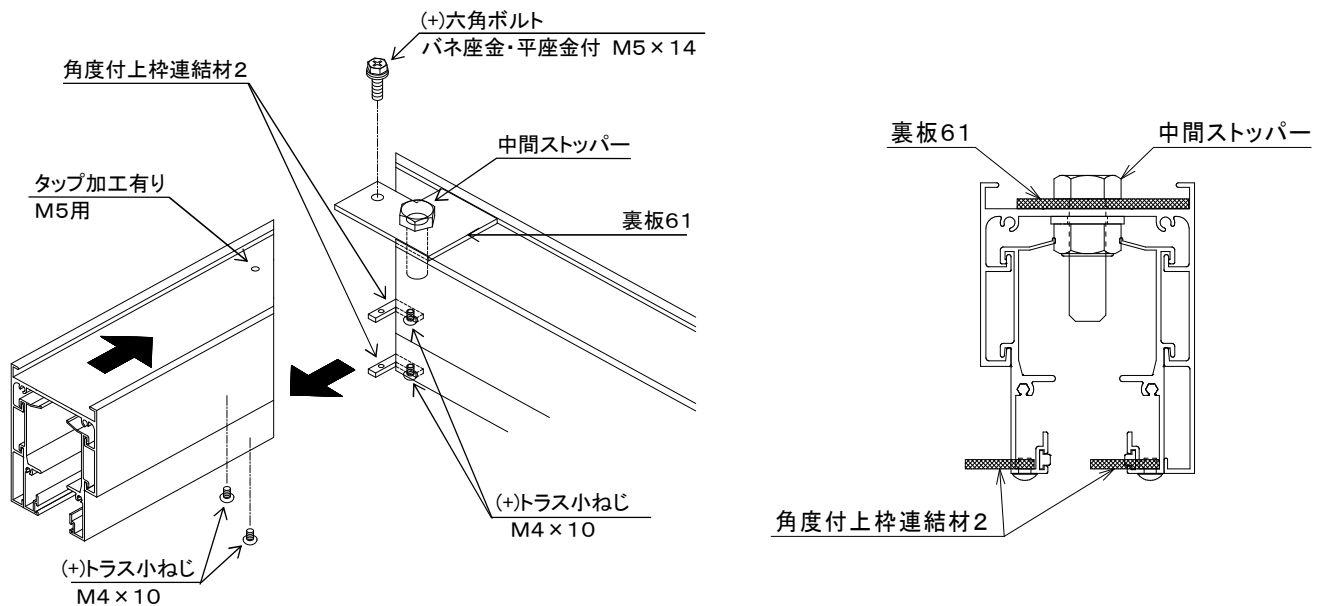
上枠連結材挿入部

□ 角度付の場合

上 枠 連 結

- ① 裏板61にテープ止めしてある(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付) M5×14 1本と角度付上枠連結材2の先端に取付られている(+)小ねじトラスM4×10 2本を取外してください。
- ② 中間ストッパーが取付られていない上枠を矢印方向へスライドし、角度付上枠連結材2を挿入しながら、上枠接合面にすき間が生じないことを確認した上で、(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付) M5×14 1本と(+)小ねじトラスM4×10 2本を確実に固定してください。

注意 (+)六角ボルトは、必ず手回しドライバーを使用して固定してください。
電動ドライバーを使用した場合、ねじの締付けが出来ない場合があります。



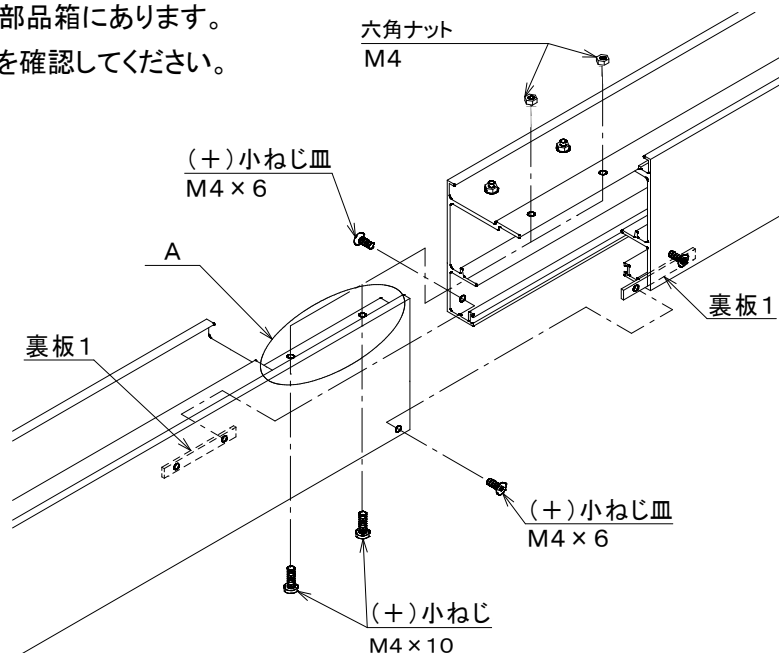
□ 曲線の場合

上 枠 連 結

- ① 上枠を接合し、A部を(+)小ねじM4×10 2本にて固定してください。
- ② 接合面にすき間が生じないことを確認した上で、裏板1に(+)小ねじ皿 M4×6 2本にて固定してください。

※ 連結用ねじは上枠に同梱してある部品箱にあります。

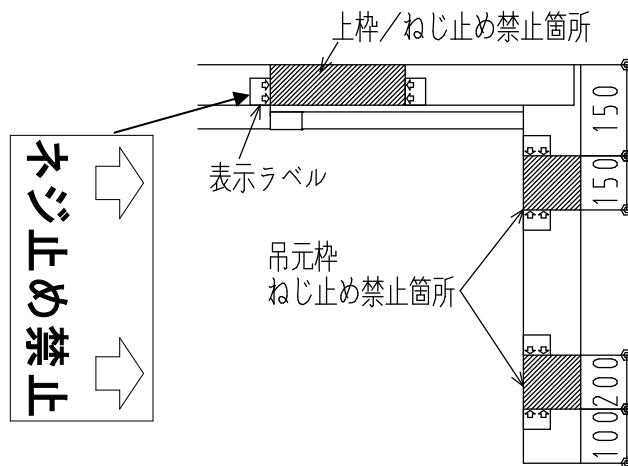
注意 ジョイント部にすき間がないことを確認してください。



4 アングルのねじ止め禁止

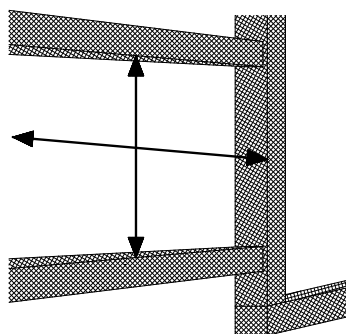
・右図のように「ネジ止め禁止」ラベルにて指示してある部分については、ねじ止めしないでください。

注意 → インナーレールの取外しおよび扉の開閉ができなくなります。



5 施工前の現場チェック

・躯体の開口幅、開口高寸法を実測し、同時に柱および壁の垂直を実測し、枠が躯体開口部に納まるかどうか確認してください。



6 枠の取付精度

・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。

本製品は、上吊り方式のため、枠のねじれ・たわみ・傾がり・倒れ等があると、障子の開閉や性能に悪影響をおよぼします。

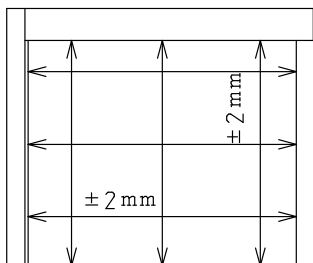
注意 →

特に、中央付近のH寸法には十分注意してください。

内法寸法

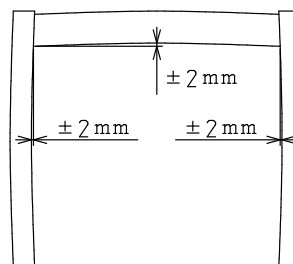
- ・内法高さ $\pm 2\text{mm}$ (左右中3カ所)
- ・内法巾はW寸法により公差が変わります。

内法巾	W寸法
$\pm 2\text{mm}$	～8000
$\pm 3\text{mm}$	8001～13000



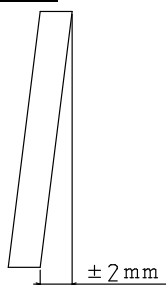
たわみ・そり

- ・上中左右各部材 $\pm 2\text{mm}$



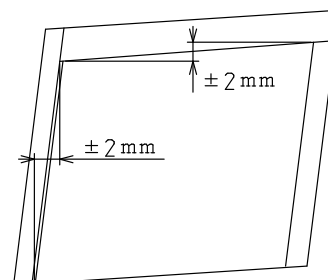
倒れ

- ・上下間 $\pm 2\text{mm}$



傾がり・水平度

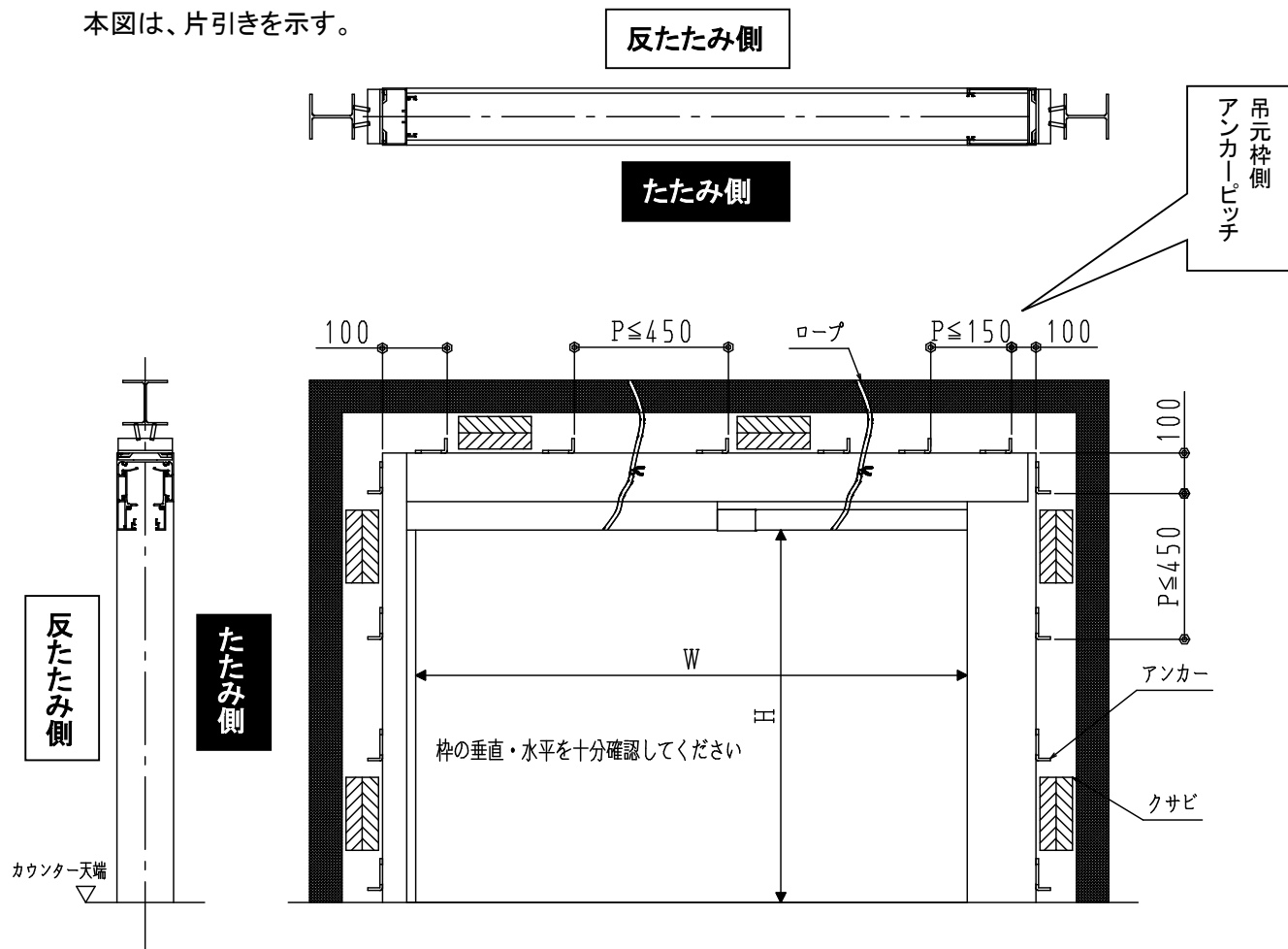
- ・部材両端間 $\pm 2\text{mm}$



7 枠の建込

- 枠の内外・左右勝手を確認し、開口部にはめ込み、ロープ・クサビ等で仮止めしてください。
- 枠の取付精度(P11)を参考にして、枠の垂直・水平を十分確認してください。
- 割付けられたアンカーを、下図のように躯体に溶接止めしてください。

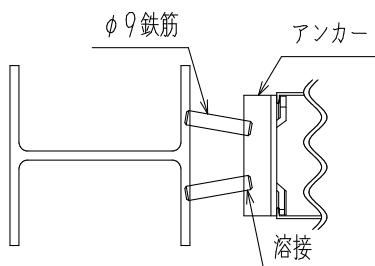
本図は、片引きを示す。



・アンカーは、必ず2カ所溶接して固定します。

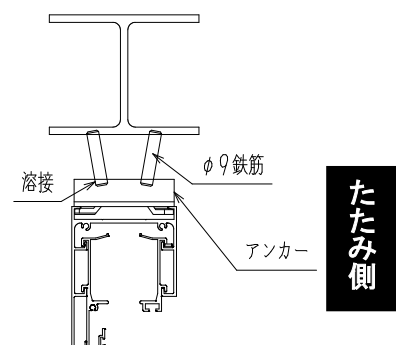
この商品は上吊りのため、上枠に重量がかかります。レールが傾がないようにして、アンカー取付(P2・3又は、上図)ピッチを必ず守ってください。

戸当り枠
吊元枠



上 枠

反たたみ側



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-2231(代)

FAX (0778)62-2830